「地(知)の拠点」10周年シンポジウムを開催



次に基調報告が行われ、

筒

採択に至るまでの経緯や10年

池山敦

には不可欠」「個性が詰まった

学生のアイデアを組み合わ

を知ろうとする姿勢が活性化

わされた。学生からは「地

える雰囲気がとてもよ 怖じせず自分たちの意見を言

多数寄せられた。

を期待

備事業(大学COC事業)」に採択されてから 24」ではこれまでの活動を振り返ると 平成26年度文部科学省 伊勢志摩の未来について話し合った。 た 今年で10年を迎えた。 教育プログラムによる地域人材育成」 ミライをかんがえあうシンポジウム20 本学の「『伊勢志摩定住自立圏共生学』 「伊勢志摩で共に暮らし続けることの 9月8日に行われ 「地(知)の拠点整

実習の発表が行われた。それ

LL活動と伊勢志摩共生学

ープニングでは、

学生より

8日、

午前の部となる

学長は、とりわけCLL活動 住自立圏を形成する3市5町 評価を得ており、 は実施する事業主体から高い 冒頭で挨拶に立った齋藤平副 伊勢市・鳥羽市・志摩市・玉城 和町)の自治体と近しい関 午後からのシンポジウムの 伊勢志摩定

> との繋がりが希薄化する中、 係性を築けたと述べた。 皆さんが直接現地を訪れ、 た。また「コロナ禍で人と人 の方々の力、 はCLL活動において「学生 元の方と対話、 て本当にありがたい」と話し による変化を感じた」と語っ て登壇した鈴木健一伊勢市長 バイタリティー 交流してくれ

現実にある今の課題を学生、 って解決を図る教育プログラ CLL活動は机上ではなく 地域住民が一緒にな

着実に学生が成長している」

ブ・シチズンの育成。

若い世

信じて

る」と締めくくった。

択されて以来のことであ

実施する事業主体からも 課題に取組むCLLは、 る▼ことに、学生が地域 始めたのはこの事業に採

として地域課題に取組み た▼本学が全学的に組織

代が未来をつくってくれると

がえた。

寄せられ、

関心の高さがうか

聴講者から多くのコメントが ぞれの発表が終了するたびに

ムである。今後さらなる進化

進行。「定住」の要件や学生 大学」をテーマに分科会を実 などについて活発に意見が交 施した。分科会は自治体職員 地域に貢献できること、 や卒業生、 体と大学が協働するメリッ 地域と学生」、 基調報告後は3教室に分か ①「伊勢志摩のミライ」、② 質問に回答する形で 学生がパネリスト ③「自治体と

として大変参考になった」「真

る大学と自治体の連携モデル らは「地域の課題解決におけ

シンポジウム後、

参加者か

剣に取り組み、

地域に溶け込

んでいることに感動」「学生の

行が爽やかでよかった。

共に未来をつくってい

が期待される

井琢磨教育開発センター長 • 鈴木健一伊勢市長祝辞 ●基調報告 1「皇學館大学 COC 10年の の取り 取組」 筒井琢磨教育開発センター長 ●基調報告 2「本学におけるCLL活動に 組みを総括した。 ついて」 池山敦地域課題学修支援室長

れば課題解決の第一歩になる

のでは」「SNSだけでなく映

からの意識改革」「自助共助 像を使った魅力発信」「若年

といった発言

分科会 1「伊勢志摩のミライ」 分科会 2 「地域と学生

15:20 分科会 3「自治体と大学」 全体会 ●分科会報告 ●全体議論

タイムスケジュール

● CLL活動発表(1)(2)(3)

● 伊勢志摩共生学実習発表①②

● 学長代理・齋藤平副学長挨拶

シンポジウム

10:30

11:30

13:00

13:10

13:10

14:00

14:30

15:40

16:45

●まとめ「10年先に向けて」 筒井琢磨教育開発センター長

があった。 能力を高める」

●総括と閉会挨拶 齋藤平副学長

貢献における目的達成度を測 り今後に生かしていきたい」 ター長は 全体会で筒井教育開発セン 「教育・研究・地

が関わってきたと実績を挙げ 地域課題学修支援室長は の方々の力をお借りしながら 価が高まる傾向にあり、「学外 いると指摘。 心に基づき主体的に参加して 動にのベ1900名超の学生 活動についておよそ8の 学生が自らの興味関 活動後は自己評 C L

とした上で、「原点はアクティ 学生発表





私立大学77校が採択され

目的とした。全国の国公 ての機能を果たすことを ニティの中核的存在とし 解決により、地域コミュ

■注目記事

イベント&エデュケーション 令和6年度三重県公立学校教 員・幼保職の合格状況

令和6年10月

「卒業生と在学生との交流会2024」を開催

カナダ、マレーシアで夏季語学研修

アカデミック 令和 5 年度優良教育実践

オープンキャンパス・スクール特集 中高トピックス

【高校】 同窓会を5年ぶりに開催 【中学校】三重県私立中学校フェア2024に参加

インフォメーション 皇學館高等学校・中学校令和7年度生募集要項

生田愛奈さん(現日3)が全国まちづくり カレッジ2024の運営委員長に

皇學館高校橋爪蓮翔さんが男子110mH で6位、深田乃愛さんが女子弓道で6位 令和6年度高校総体(インターハイ)

■シリーズ 皇學館宝箱③ 滝川一益書状

発行:編集 学校法人皇學館 企画部 TEL 0596-22-6496 · 8600

大学院 | 文学部 | 教育学部 | 専攻科 | 現代日本社会学部

〒516-8555 三重県伊勢市神田久志本町1704 TEL 0596-22-0201代) FAX 0596-27-1704

三重県伊勢市楠部町138 [高校] 〒516-8577 TEL 0596-22-0205代

高等学校・中学校

成25年から、

地域の課題 大学が自治 の事業は文部科学省が平 てから10年を迎えた▼こ COC事業)に採択され 地(知)の拠点整備事業

[中学] 〒516-8588 TEL 0596-23-1398代

噩

Щ

令和11年3月31日まで

ム)を文部科学大臣が認定及び選定して奨励する「数理・デー 用基礎レベル(実践的な能力)」に本学が認 タサイエンス・Aー教育プログラム認定制度」。 同制度の「応 いて体系的な教育を行う大学等の正規の課程(教育プログラ数理・データサイエンス・AIに関する知識及び技術につ 基礎に、学部専 されている ij

A-戦略人材を 専門学校のご協 ラム運営にあた 定された。既に認定 力をいただいている。 っては鳥羽商船高等 門教育で国が目指す テラシーレベル」を 育成する。本プログ

役割はとても大きい。 おいて本学の果たすべき いる。これからも地域に 大学」に位置付けられて

機会」「楽しそうなプロジェク 活力を注入していただくこと して必要なことが学べるよい 伊勢志摩に若いエネルギーと だなと嬉しくなった」「将来の じた」「CLL活動は社会人と がたくさん生まれているの 等、好意的な意見が う役立つのかを試したい 会の中で自らの学びがど 間終了後、「地(知)の拠点 の拠点整備事業の事業期 却して、実は極めて〈世 や自らの思い込みから脱 たない学問〉という世間 学生が〈世の中の役に立 で重要なのは、文学部の 果を生み出した▼この点 学生との協働は大きな成 高い評価を受けている。 ▼皇學館大学は、地(知) も多いということである いうことを実感する機会 の中に求められている学 つかみたい事業主体と社 今を生きる若者の感覚を を学んでいるのだと

倉志会夏期特別講座に 48名が参加



8月4日に倉志会夏期特別講座が行われ、 1年生から4年生、及び卒業生を含め48名が 参加した。講座では現職教員から教員の一日 の過ごし方や学校現場の実際について話を聞 いたり、模擬授業を行ったりと、実践的で濃 密な内容の講座となった。以下に参加した学 生の感想を紹介する。

- ●教採に向けて今からすべきこと、大切なこ とについてしっかり理解できた。
- ●学校生活全体や現職の先生の授業を聞ける 機会は少ないのでよい経験だった。
- ●人間性を磨きたい。
- 教員は大変だと思ったが、それ以上にやり がいを感じられ、先生のよさがわかった
- ●モチベーションが上がった。頑張りたい。 • 私立について詳しくわかりよかった。
- ●今後に繋がる充実した一日だった。

"未来の科学者" 9 名が



「研究課題の設定」をテーマに指導する中松豊教授

科学研究に強い関心と潜在的な才能を持つ 児童生徒を支援し、未来の科学者を育てよう と三重大学が中心となり 2018 年に始まった 「三重ジュニアドクター育成塾」。7年目を迎 える今年度、エリアDを担当する本学で受講 者9名(小学5年生~中学3年生)を対象に観察 実験講座が開かれた。

6月29日に行われた「昆虫の体のしくみ」 講座では教育学科の澤友美准教授がアワヨト ウの幼虫とカリヤサムライコマユバチを用い て昆虫の体のつくりや成長、発育を説明。各 班にメンターが付き、参加者と一緒に疑問を 解決しながら講義を進めた。初めての対面講 座ということもあり序盤は緊張していた受講 生たちだが、次第に会話も増え、楽しそうに 活動する姿が見られた。

7月20日には中松豊教授が「研究課題の設 定」をテーマに、研究者として大切な心構え、 研究の進め方についての講義を、12月7日に は奥村雄暉非常勤講師が「昆虫の免疫の仕組 み」をテーマに昆虫の血球の観察と食作用な どから昆虫の免疫について講義を行う予定で ある。本学では受講者にとってより深い学び となるよう、引き続きサポートしていく。

人事異動

()内は旧職

退職

令和6年6月30日付 総務部情報担当 主幹 藤田

配置換

令和6年9月1日付 **見発センター 主幹 大谷 千帆** (総務部研究開発推進センター事務室主幹) 教育開発センター 主幹

総務部研究開発推進センター事務室 主事 梅川 紗綾 (教育開発センター主事)

学生支援部教務担当 主查 岩脇 優那 (総務部人事担当主査)

【ベント&エデュケーション

るよう支援を強化している。

令和6年度 三重県公立学校教員・幼保職の合格状況

高の合格者数となった。

既卒を含め143名が合格。

過去最

万全の態勢で臨んだ。結果、本学では

たり、各対策講座を充実させたりと

小学校ー次試験会場を本学に誘致し

学生が慣れた環境で受験できるよう

で実施されることを受け、

本学では

公立学校)が例年より1カ月前倒し

令和6年度教員採用試験 (三重県

過去最高の合格者数

年生合格者に占める本学の割合は では73名が合格し、三重県全体の3 のみ受験でき、これに合格すると4 て3年生受験が行われた。1次試験 台格を果たした。 県全体の合格者に占める本学の割合 生時は2次試験から臨める。本学 39・6%と13年連続三重県トップ。 また小学校において、 また中学校・高等学校では33名が 小学校は107名が合格し、三重 今年度初め

気町・東員町)が現役合格した。 51・7%となった。 とりでも多くの学生が現役合格でき 鳥羽市・志摩市・松阪市・四日市市・多 まだ選考途中の自治体もあり、 公立幼保職は7市町11名(伊勢市・

ストの卒業生たちは丁寧に答えていた。 学生の姿が見られた。また、就職後に役立 加や就職活動への質問 考えている学生からは、企業説明会への参 っておくべきことのほか、企業への就職を ったと思う学生生活の経験や大学時代にや のリアルな話が語られ、熱心にメモを取る 経営や授業方法等についての成功談や失敗 ッションが催された。教員ブースでは学級 に分かれ、それぞれ講演やパネルディスカ 続いて、教員や公務員、 教員のやりがいや勤務の実態など現場 大学院等、職業分野別に複数の教室 講演を行った。

にて全体会がスタート。教育学 卒業生50名と在学生90名が参加 自己肯定感を育むために」と 交流会2024」が開催され 13時30分より621教室 「子ども 懇親会は伊勢志摩地方の菓子や軽食、 聞き入る学生たち

部の渡邉賢二学部長が

実際の現場に立つ卒業生たちの話に



には教員や公務員など各界で活躍中の卒業生50名と在学生90名が参加。ブースに分か 企画による「卒業生と在学生との交流会2024」が8月3日に開催された。交流会 学生生活をより充実させ、将来へのモチベーションを高めてもらおうと、教育学会 有意義な時間を過ごした。

教育学会主催「卒業生と在学生との交流会2024 名が有意義なひととき

れてディスカッションを行ったり、懇親会で談笑したりと、

講演では、渡邉先生の専門分野である 「教育心理学」を盛り込んだ内容が語ら れ、参加者は熱心に耳を傾けていた

修生が企画・運営を行った。

今回は「提灯をつくろう」(7月

博物館学芸員監修の

している。今年度は

た。それぞれの教室 プに分かれて工作を行った。 んだ後、グル では提灯や掛

っかけになった」「聞きにくい話題でも先輩

の課題を見つけた」「今後の目標を考えるき

なので質問しやすかった。不安を解消でき

時間をオーバーするなど楽しい会となった。 思い出など会話は途切れることなく、予定

参加した学生からは「交流を通して自身

囲気に包まれた。近況や仕事、 フトドリンクが用意され、

終始和やかな雰

計53組139名にご参加いただい 伊勢市内の小学生とその保護者、 日)を企画。両日とも好天に恵まれ 21日)、「ミニ掛軸を作ろう」(7月27

ソ

学生時代の

提灯づくりに取り組む親子

卒業生が集まったため、それぞれの職場の

で自分の考えを整理できた」「異なる職業の た」と好評だった。卒業生からも「話す中

を志す学生にとって、 を痛感しつつも達成感 する大変貴重な機会と 実際の博物館における を得たようだ。学芸員 クショップを体験



実践を通して学び、準備の大変さ だき、子どもにも保護者にも楽し 寧に教えてくださりありがたかっ い」といった声を多く寄せていた た」「楽しかった。来年も参加した プとは何か」「どのような内容で れば子どもたちに伝わるか」を 学生たちは 時間を提供することができた。 トでは「(学生が) 「博物館ワークショ 優

や心を学んでもらうことを目的と 芸員課程の博物館実習Ia・ 佐川記念神道博物館による夏休 もと、本学学 する体験を通 は日本の伝統 川記念神道 本人の感性 27日に開 b 履

して、子どもたちに 文化や郷土文化に関 催された。この教室 み親子教室が7月21日、

子どもにやり方を教える学生

提53 灯組 4円 3日

記念神道博物館「夏休み親子教室

「貴重で、美しい5カ月間」



成果発表を行うユリアさん(中央)

ポーランドにある名門ワルシャワ大学の留 学生ドロジェル・ユリアさんが約半年間の留 学を終え、帰国の途に就いた。

ユリアさんは同大学の日本学科に所属する 大学院生。日本語のみならず、現代日本の社 会問題や神道の儀式等を調べたいと春学期 (4/11~9/26)の研究生として来学した。

滞在中、ユリアさんはプロジェクト担当の 新田均教授(大学院)や瓜田理子准教授らの案 内で三重県や奈良、京都を訪問。櫻井治男名 誉教授と一緒に宗林正人氏の講演録『神宮の 森の生き物』を翻訳したり、大学生テレビ局 のメンバーと度会町の製茶工場を訪れたりと、 積極的に日本について学びを深めた。ユリア さんは「日本人の日常生活を経験し、日本人 の優しさを感じました。祭りは神社によって 違いがあり、自然と関係があるとわかりまし た。伊勢神宮の歴史と伝統についても学びま した」と充実した日々であったことを振り返 り、「この5カ月間は本当に貴重で、美しかっ たです。伊勢市は今、まるで実家のように感 じています」と笑顔で話した。親交を温めた 藤原瑶さん(コミ3)は「ユリアさんとの出会 いをきっかけに新たな視点、価値観に触れ、日 本にいながらもあらゆることを新鮮に感じま した。また、分かり合いたい、友達になりた いといった思いこそが言語、国境を越える第 一歩になるのではと考えさせられました」と 語った。

第19回皇學館中学校•高等学校 ・チコンテストを開催



賞状を手に喜びの表情を見せる入賞者

8月24日、第19回英語スピーチコンテスト が開催された。本スピーチコンテストは英語 学習に意欲的に取り組んでいる県内の小学生 や中学生に英語によるスピーチの機会を提供 するとともに、皇學館中学校・高等学校での 英語教育、国際教育の一端を知っていただく ことを目的に実施してきた。

令和2年度より小学校で英語教育が必修化 されたこともあり、今回は小学生のみを参加 対象とし、[Beginner] [Advanced] の2部門 による構成で実施。参加者は各部門における 課題文をそれぞれアイデアに富んだジェスチ ャーに乗せて披露し、鍛錬の成果をいかんな く発揮した。結果は次の通り。

Beginner

優 勝 岡 田 東 真 さん(伊勢市立修道小学校) き な り さん(伊勢市立豊浜西小学校)

Advanced

優勝蔡 颯 真 さん(津市立養正小学校)

準優勝 藤井 芽 愛さん(津市立南が丘小学校)

グローバル



ってしまうけど、 しかなかったのですが、行動しなけ 間違え、不運なことに通信も切れ誰 携帯があるとマップや翻訳機能に頼 聞き続け、無事大学に到着しました ればどうにもならないと周りの人に まいました。頭が真っ白になり不安 とも連絡が取れない状況になってし 使えない状況だっ しかったです。

になりました。留学を考えている人 ならないため、日に日にチャレンジ は誰かに頼ることが多かったのです しく学べ、先生は優しくフレンドリ 精神が身に付き、自信を持てるよう 授業はクイズやゲームを通して楽 な方が多かったです。研修前の私 研修中は自分で行動しなければ



クアラルンプール近郊にある

なっていると実感した時は本当に嬉 との言葉にとても救われました。そ を恐れないで)、 *challenge!! (挑戦) « 間はホストマザーと上手にコミュニ の質問が一回で理解できず、不安が の後、英語を聞き取れる部分が多く 募るばかりでした。しかし、ホストマ ーの "Don't be afraid to fail (失敗 ーションを取れなかったり、 カナダの生活に慣れるまでの1週

際に簡単な自己紹介をして、楽しく 多く、先生にも気軽に質問できる環 験で、英語の勉強をこれからもっと たときの嬉しさは人生で初めての経 会話することができました。伝わっ 境でした。他の国から来ていたクラ 学だったので話しかけられることも 多国籍でフレンドリーな雰囲気の大 って一生懸命に話しました。非常に とかして伝えようと簡単な単語を使 動する力やコミュニケーション力が していきたいと思うようになりまし スメイトともグループワークをする 学生とは英語しか通じないため、何 留学を経験したことで積極的に行

けで有意義な時間になると思います 留学前に大学の英語学習アドバイザ することをぜひ心掛けてください。 簡単な単語だけでもいいので「会話. しでも英語で話すことを心掛けるだ り、現地でお店の人と会話したり、少 一の方と英会話をして慣れておいた マレーシア留学を考えている人は 充実した日々を送れると思いま

たからこそできた良い経験だったと

たくさんのことを学び、経験できま

初日から私は大学へ向かうバスを

たが、とても濃く充実した日々でし

留学は3週間という短い期間でし

Don't be afraid to

fail (失敗を恐れないで)

教育学科2年

中

林

来

羽

イングリッシュサマーキャンプ 的に行動する力が付い シア・アジアパシフィック大学 8月4日~9月1日

皇學館高等学校

カナダ・ヨー

神道学科2年 若 林 真

未

事や観光に出掛け、他大学の学生と 生同士の交流も大切にしました。 学んだことを踏まえつつ説明をした が多かったので、私が大学の授業で 本とマレーシアの文化の違いについ ても深く知ることができたと思いま こともありました。 す。日本の神社について知らない人 も仲を深めることができました。日 また、勉強はもちろんですが、

対する意欲を高め、 2 日 目 数・国)を実施した。 から21日、1年生は るのが狙いだ。 に取り組める環境の 23日にかけサマーセ 皇學館高等学校では 1日目「学習を深 数学、国語の授 「英語で活動 する」はフェ 業が行われた める」では英 ミナー (英・

プワークでは英語に る教員が中心となり指導。 リペ先生をはじめ英 語を母語とす よるオリジナ グルー

は

語で伝える難しさや楽し

さを知ることができた有意義な時

間だった」

と感想を話した。

コースを対象に2年生は8月19日 グローバル化時代 実践力を付け もと、勉学に 集中して学習 同月21日から 特進・六年制 に対応すべく

語で発表する」は集大成として、そ

コミッ

クを制作した。3日目

ンを行っ 買した。 を英語やジェスチャーを用いて売 の上達に気付け、 前で英語によるプレゼンテー れぞれ作ったオリジナル んは 参加した2年生の福原梨理 ープが表彰され、 「自分の新たな一面や英語力 その後、 た。 1年生の中山湧斗さ 良い機会になっ 販売数上位のグ 参加者全員 コミック 衣さ

英語で活動する2年生の様子

実践英語を 3 日間集中特 2 年生サマーセミナー ◆8月19日~21日 1年生サマーセミナー ◆8月21日~23日

> 1年生成績優秀者による プレゼンテーション

北陸 4 県神社庁に義捐金

富山県(左上)、福井県(右上)、石川県(左下)、新潟県

小串和夫理事長が「令和6年能登半島地震」

7月22日に富山県神社庁(平尾旨明庁長)、福

井県神社庁(金岡正和庁長)、石川県神社庁(河 﨑正幸副庁長)を、翌23日に新潟県神社庁(寺山 仁文理事)をそれぞれ訪問した小串理事長は

各県内の被災状況の説明を受け、復興の一助

としてご活用いただくため義捐金をお渡しし た。この義捐金の寄付は今年3月の理事会に

被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお

により甚大な被害をうけた北陸 4 県(富山県、 福井県、石川県、新潟県)の各県神社庁へお見舞

(右下)の各県神社庁を訪れた小串理事長

いに訪れた。

て決定したものである。

祈り申し上げます。

萼の会

令和5年度 優良教育実践

芳賀教授、服部特命教授、野々垣

度優良教育実践」にコミュニケーション学科・芳賀 康朗教授、国史学科・服部直美特命教授、教育学科・ 授業改善等に著しい貢献をしたとして、「令和5年

野々垣明子准教授が選ばれた。



Academic カデミッ

コミュニケーション学科 教授 芳

賀

康

朗

だ知識や技能をいかに生

教育現場では大学で学ん

次学科必修科目「基礎演習」のテキスト作成

|年次学科必修科目「初年次ゼミ」及び 2年

方等、卒業論文作成に必要 学術的文章の読み方・書き は学術情報の検索と収集、 また、基礎演習テキスト

体的に説明している。 なアカデミックスキルを具

う課題が適切に提示され、 3つのポリシーにも合致し コミュニケーション学科の た内容となっている。 これらを学科教員全員が 双方とも各回の授業で行 いることで統一性のある LMSを活用した授業改善教育学部専門科目「教育学概論【a】」における

ストを作成した。

「基礎演習」で使用するテキ

芳賀教授は「初年次ゼミ」

学部の専門科目であり、 取得するための必修科目に 員免許状及び保育士資格を

「教育学概論【a】」は教育

リーディング、

アカデミッ

とまとめ方、クリティカル 集と整理、データの読み方

- トテーキング、情報の収

初年次ゼミテキストはノ

ク・ライティング等、大学

指導が可能となり、

本学科

について明解に説明してい での学修の基礎となる事項

の向上が期待できる。 学生のアカデミックスキル

> 生の多くは1年生で、本科 位置付けられている。 た知識を手立てとして教育 な知識を身に付け、習得し 目を通して教育学の基礎的

人ひとりの学修状況の把握 講者数が200名を超える となっている。 や保育について考える機会 入規模講義であるため、 しかし、 受

> それにより学生の考えや意 述の可視化も試みており、

生かした。

かかる授業の実践 ―教科教育法を中心に―教育現場とのつながりを生かした教職科目に

国史学科 特命教授 服 部

せるか等、理論と実践の融 担当科目ごとに専門の知識 合が求められる。 と学生をオンラインで繋ぎ 服部特命教授は教育現場

を設けた。 から直接講義を受ける機会 と実績を持つ小中学校教員 とくに社会科・

教授が選 直 美 分野では、 導できた。

疑応答も含め、臨場感のあ 様な事例などを紹介し、 れる知識と実際にあった多 さえるべきポイント、何よ り社会科の魅力について指 の向き合い方や授業で押 現場で必要とさ また生徒指導の 質

たときに通用する実践力と 育実習時や将来教員となっ 評価された。この授業は教 る講義を実現した。学生か 自信、自覚を養うも る貴重な機会を得たと高く らは最新の情報と現状を知 地理歴史科教育法では課題 て期待されている。

之人有迷好

今年度の「地区別教育懇談会」は、各学科

地区別教育懇談会を開催

の教員との個別懇談の形式にて実施された。 全国7会場での実施予定であったが、台風 10号の影響により、残念ながら伊勢・津・岡 山会場は中止となった。

実施会場(浜松・大阪・東京・名古屋)におい ては、「学校での生活について話が聞けて良か ったです。これから、卒業・就職に向けての 話を子どもとしていきたいと思います」「子ど もの今の状態が分かり、今後のことも具体的 に分かり良かったです」とのお声をいただい た。

今和6年度 百季フィールドワ

IJ	で和 0 年度 夏学ノイールトソー ク			
	学科	引率教員	日 程	目的地・方面
	国文	大島信生吉井 祥	9 /10(火)~ 9 /12(木)	福岡
		岡野裕行	9/4(水)~9/7(土)	東京
		木村尚志	9 / 9 (月)~ 9 /12(木)	京都・滋賀
		齋 藤 平	9 /10(火)~ 9 /13(金)	岩手
		田中康二	9/4(水)~9/7(土)	岩手・宮城・ 栃木・東京
		平石 岳	9 / 9 (月)~ 9 /12(木)	兵庫
	国	遠藤慶太	9/4(水)~9/6(金)	宮城
国		岡野友彦 田實道	9/8(日)~9/10(火)	福岡·熊本
		谷戸佑紀	9/8(日)~9/10(火)	岩手・宮城
内		長谷川 怜	9 /10(火)~ 9 /13(金)	東京•埼玉
		松浦光修	9 /11(水)~ 9 /12(木)	山口
		栗 林 住貴	9 / 9 (月)~ 9 /12(木)	沖縄
	Ш	川 村 一 代 栗 野 理恵子 中 山 真 芳 賀 康 朗	9 / 9 (月)~ 9 /12(木)	沖縄
海外	国文	上小倉 一 志松 下 道 信	9/9(月)~9/11(水)	中華民国

※上記以外のフィールドワークについては、2~3月に実施する予 定です。

manaba コースの「小テス や学生の発言・考えを授業 ト」機能を振り返りや復習 に生かすことが難しかった そこで野々垣准教授は、

たらず

老分中

長島攻めの主力となり、 滝川一益は北畠攻めや

教育学科 准教授

野々垣

明

受講

の古文書である。滝川一益 成19年度に本学が購入した戦国時代 国史学科所蔵の「滝川一益書状」、平 近鉄宇治山田駅近くの伊勢吉 長に仕え、主に伊勢方面で活躍した 戦国時代存在した自治組織 戦国武将。宛先の「川崎老分中」は ご紹介するのは、皇學館大兴 皇學館宝箱」の第3弾と 本文書は河崎の廻船 の名称で は織田信 学文学部 市河崎に、 業者村田 して今回

ックに繋げた。テキストマ

した上で適切なフィードバ

イニングの手法を用いて記

を図った。また解答を分析 に活用。学びや知識の定着

伊勢の中世史を語る上でも、きわめ 都市」であったことを物語っている。 ける河崎が、あたかも同時期におけ る泉州堺の如き、武装可能な「自治 から鉄砲を借りており、戦国期にお 崎の自治組織である「川崎老分中」 た。本文書によれば一益は、中世河 長島一揆壊滅後には長島城主となっ

て貴重な史料といえる。 国史学科教授 岡野友彦

川崎 老分中 川崎 **吐存分候、次先日浦一** 忍々謹言 友元御用不可有疎遠候、 **疋之由、祝着無極候、** ガ召寄候刻、各馳 音悦之至ニ候、此表悉 中候之處、則預借□ **元度炮砲事** 十一月五日 瀧川左近 一益 一益(花押) 皇學館大学文学部国史学科所蔵 ◆一幅 ◆縦16.2 cm 横56.2 cm ◆天正元(1573)年11月5日 と考えて間違いない。 7月、将軍足利義昭を 本文書はその際、つま させるよう命じている。 四日市の楠浦まで出船 船要請を行ったが、そ を介して伊勢大湊に出 ため、伊勢国司北畠家 勢長島一向一揆平定の 信長は、同年10月、伊 追放して名実ともに り天正元年11月のもの の際、伊勢河崎に対し ても「要害船一艘」を 天下人」となった織田

北西東方台北

にあるでとて

ちろうしもころは きいなるよう 弘内から安思 りてきないな

> 測されている。 家に伝来したものと推 天正元年(1573)

封紙表書)



滝

益書状

令和6年度皇學館館友会 全国大会を開催

8月25日、 神宮会館にお いて令和6年 度館友会全国 大会が開催さ れた。当日は



希望者が多く集まった神職体

神宮大宮司代理の齊藤郁雄様、三重県神社庁 長の塚原徳夫様、本法人の小串和夫理事長を はじめ多くのご来賓の方をお招きし、あわせ て約240名の卒業生らが集った。

千秋季賴会長は冒頭、能登半島地震で犠牲 になった方々への哀悼の意と開催地である三 重県支部への感謝の言葉を述べられた。その 後、議事を経て、本学4期生で鳥羽市歴史家 の橋本好史様を講師にお迎えし、「日本と世界 の盃状穴」との演題で記念講演を行った。

続く懇親会では、篠原龍三重県支部長から 歓迎の挨拶の後、リコーダーフィルハーモニ 一楽団カナリアの演奏と伊勢音頭発展会の舞 踊が披露された。邦楽部の演奏が流れる中、懇 親を深め、恒例の精華寮寮歌を合唱した。令 和7年度岡山県全国大会での再会を約束し惜 しまれながら散会となった。

=プンキャンパス・スク=ル特集



についてきめ細やかな説明が行わ

相談コーナーを設け、

今年度の入試

していただくことで、

9月に迫った

風10号の接近に伴

い1週間の延

期となったにも関わらず、

およ

8日

(中高合同)に開催された。台

ルが9月7日

(高校)

中学校によるオー

昨年度のAOセミナーを体験

「AO入試対策講座

AO入試のイメージをつかんでもら

うことができた。

また、

両日とも入試説明会や個別

説明の後、

吹奏楽部&ダンス部

による歓迎コンサ

行

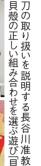
た。

とのできない や「美術品の取り扱いと拓本体 「学び」を体験して 「平安貴族の遊びを体 0

プンキャンパスを開催した。付添 夏本番を迎えた8月 いただき、 延べ1200名を超える に実施した「体験型プロ 学科ごとに特色のあ 神職体験や古文書の 大盛況であった。 さらに体験 ~11日にオ ただいた。 講義も行

さも知っていただく機会になった ではないだろうか。 その他、 本学での学生生活の

学食体験や模擬



准教授



皇學館大学出版部

年度に出版された書籍のご紹

皇位継承の儀礼

佐野真人著 定価 7,242円(税込)

平安時代の譲位儀式、剣璽の渡 御、内侍所神鏡の奉遷、高御座の由 来、大嘗祭史料を分析して、これまで

儀式書だけでは窺うことのできなかった、儀礼の実像に 迫ろうとする。

皇依継承の儀礼

神宮御師資料 第11輯 福島大夫文書

研究開発推進センター史料編纂所 編

神宮文庫所蔵の「福島大夫関係

関係文書の続編として、関係文書を紹介。

定価 2,500円(税込)

御師文書」の写真版と翻刻を掲載。

7~9輯で紹介した神宮御師・福嶋(福島)勘左衛門家

ストレスと向き合う心理学

講演叢書 ~月例文化講座~ 定価 524円(税込)

弗19/ 鸭	中山 真著
第198輯	明日を切り拓く特別支援教育 ―テクノロ ジーによる障がい支援、これまでとこれから― 大 杉 成 喜 著
第199輯	解釈する身体・解釈しない身体 一武道論的視座からのアプローチー 加藤純一著
第200輯	食生活で心と体の健康を保つ力を 育む三重の食 駒 田 聡 子 著
第201輯	小泉文夫の音楽教育論から読み解く 教材としてのわらべうたの役割 高橋摩衣子著
第202輯	これまでの国語、これからの国語 一教科書の物語文の語句・表現を手がかりに一 中 修 勢 仁 妻

|講演叢書 ~神道博物館教養講座~ 定価 524円(税込)

教育現場の現状と支援

あふれる学校・

明日の学校を創る道徳教育

第205輯 近代神道史における皇學館の創立 髙野裕基著 神宮皇學館の海外修学旅行 第206輯 長谷川

近代教育制度と神宮皇學館 第207輯 秦 昌弘著 「大神都聖地計画」と神宮皇學館の 第208輯 大学昇格 田浦雅徳著

ご注文の際は、出版部ホームページ (右記のコードからアクセスできます)から お申込みください。 http://shuppan.kogakkan-u.ac.jp



渡邊賢二著

毅 著

渡 邊



A Y

会などを行う予定である。

キャンパスツアー

ヤン

パス

「秋のキャンパス体験D 学部学科ごとの体験コ

10月27日 (日) に開催するオープン

小学生に丁寧に教える本校生徒

が見られた。 本校のスケー

かった」「盛りだくさんの内容で プログラミングを体験。 ブで見学会が実施され、 るたや未来理工同好会の活動見 た小学生がパソコンを使用した 部、 6年間の学校生活に対するイ ージを具体的に感じていただ 学食体験などを楽しむ様子 高校見学ではバスケ部、 「競技かるたの迫力がすご ほかにも校舎見学ラリ 弓道部など多く 参加者アンケー 中学校では参加し 8日は中高合同 ルメリット 競技か のクラ

延期も、930名が参加

皇學館高等学校・中学校オープンスクール

皇學館高等学校 秋晴



皇學館大学記念講堂で開催された歓迎コンサート。迫力あふれる演 奏に聴き入る来場者

となる

「コーポレー 同博物館の基本

シ

 \exists

昆虫ってどんな生き物で

昆虫の体の仕組みに 興味を示す参加者



大勢の親子が参加したクイズラリ



迫力の演奏を繰り広げる 皇學館高等学校吹奏学部

ごろくゲームで遊ぼう」 勢茶を味わった。ほ 米「結びの神」で作ったお の幼虫の観察・実験、「 では三重 なりきり神 にぎりと伊 のブランド 重の米と

使ってスーパー紙飛行機を作ろう」 は皇學館高等学校吹奏楽部第17 った植物の栽培、中学校の「色紙を 蓄音機とレコードでたどる歴史―」 折り、飛ばして遊んだ。「バルー 開催。高等学校の「ペットボト 演奏会も行われ、 さんな内容で終日賑わった。 はアクロバティックに動く飛行機 ャングル」ではペットボトルを使 また、三重県文化会館大ホー ト体験」「クイズラリー」「プラレ [示」「進学相談会」など盛りだ 聴衆を魅了し 回定 た。

示を楽しむ姿が見られた。 さまざまな学び体験プロ

チって知ってる?」 大学が実施した「昆

ではアワヨト

虫

中にい

の保護者など約187 いうこともあってか、

グラムや展 0名が来場

プログラム内容	
プログラム名	担当
昆虫の中にいる ハチって知ってる?	大学
三重の米とお茶ええやん	大学
歴史講座「近代を聴く」	大学
算数すごろくゲームで遊ぼう	大学
なりきり神職体験	大学
ペットボトルジャングル	高校
スーパー紙飛行機を作ろう	中学
バルーンアート体験	大学
プラレール展示	大学
クイズラリー	大高中
進学相談会	大高中

誤会」が行 小中高生と 展示が無料 24「学び 大高中合同 県総合博物 ン・デー」 **2 0** 2 4 を

館(MieMu)を貸し切り、

9月16日

津市の三重

による皇學館DAY20

験プログラム&進学相

同窓会を5年ぶりに開催

令和6年度皇學館高等学校同窓会総会·懇親会

月3日、伊勢シティホテルにおいて皇學館 高等学校同窓会総会および懇親会が開催さ れた。コロナ禍による中止以来、5年ぶりの実施 となった。

当日は現同窓会委員をはじめ、歴代の同窓会会 長並びに多くの同窓会員の方々が来場された。総 会は上村浩規幹事長 (第19期生) の開会の辞に始ま り、森大亮会長(第19期生)と芝﨑俊也学校長がそれ



ビュッフェ形式にて行われた懇親会

ぞれ挨拶を述べら 会長司会のもと協 小塚邦代教頭(第 18期生) から前年 度および今年度の

各種事業報告や計画案の説明、山村智彦事 務部長から決算報告がなされた。挙げられ た事項は慎重に協議され、総会は滞りなく 終了した。

続いて、懇親会がスタート。ビュッフェ 形式の食事に舌鼓を打ちながら各所におい て交流がなされ、会場は和やかな雰囲気に 包まれた。また、新会員の方々(第59期生)も 多数来席し、世代の枠を超え、話に花を咲 れた。その後、森かせた。宴会の終盤、駒田具夫初代会長(第 1期生)から伝統と誇りを大切にしつつ、各 議事項が挙げられ、 世代が一致協力し、益々の皇學館高等学校

> への尽力を期待する旨のお言葉をいただいた。そ の後も森会長をはじめ、各業界の第一線でご活躍 されている方々がそれぞれの目線で皇學館にまつ



開会挨拶をする森大亮会長(第19期生

わる思い出話を披露され、最後に前会長の坂田巧 様(第1期生)より激励の言葉をいただき、一本締め で閉会となった。

新校友会役員に3名が選ばれる

7月5日に第62期校友 会(生徒会)本部役員立会 演説会が行われ、総務委 員長に押田君尋さん、総 務副委員長に福井悠真さ ん、岡本成矢さんが選ば れた。以下に押田さんの 抱負を紹介する。



左から岡本さん、押田さん、福井さん

今以上に楽しい学校に 総務委員長 押田 君尋

が安心・安全に、そしてリラッ ンバーとのコミュニケーション クスして学校生活を送り、今以 を増やして、しっかりとした意 上に楽しくなるような場所にし 思疎通を図っていきたいと思っ ていきたいと思い、総務委員長 ています。そして校友会役員と に立候補しました。

私の強みは、企画を考えたり、 ような行動をしていきたいです。 人をまとめたりすることです。 この力を生かして、皇高祭や体 たのは、もっと人間的に成長し 育大会、クラスマッチなどの学 たいとの思いもありました。さ 校行事で、クラスや学年の枠をまざまな経験を積み、もっと自 超えた交流が増えるような企画 分自身を成長させ、みなさんや を考え、実行に移し、絆を深め 学校のために、役に立てる人に ることができるように、生徒のなりたいと思っています。 みなさんを先導していきたいと

私は皇學館高等学校を、生徒 考えています。また、校友会メ して生徒のみなさんに慕われる

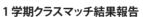
今回、総務委員長に立候補し

ドッヂビーと 4 種のクイズ大会を実施

1学期クラスマッチ

月16日、17日の2日間、令和6年度1学 期クラスマッチが開催され、体育種目は ドッヂビー、文化種目は4種のクイズ大会が行 われた。

校長先生、総務委員長の挨拶に続きルールの 説明を受けた生徒は各会場へ移動。準備体操を した後、試合に臨んだ。ドッヂビーは全26チー ムが白熱した戦いを繰り広げ、メンバー同士で 声を掛け合い、心ひとつに取り組む姿が見られ た。クイズ大会は「ジャンル別3人制クイズ」 「イングリッシュジェスチャーゲーム」「6文字 (以上)クイズ」「フリップクイズ」を行った。生 徒は皆、歓声を上げたり悔しそうな表情を見せ たりと、真剣ながらも笑いの絶えない大会とな



. 7 747 2 2 4 4 2 7 HAVILLE			
順	位	クラス	獲得点数
優	勝	3年5組	25点
準個	憂勝	3年1組	22点
3	位	3年7組	19点
3	位	2年7組	19点





息の合ったプレーが見られたドッヂビー(上)。クイ った。福井悠真さ ズ大会では正解すると拍手や歓声が起こり、盛り ん(2年)は「クラ

ス一丸となって優勝をめざすことは、とても楽しかったで す。運営にも携わっていましたが、皆が楽しんでいる姿を 見て、とてもやりがいを感じました。思い出に残る2日間 となりました」と振り返った。結果は左の通り。

三重県私立中学校フェア2024に参加

立中学校フェア2024」が開催され、本校を 別体験教室で本校は「カラーペーパーでMyへリコ -イの定理・滑空する

月28日にメッセウイング・みえで「三重県私 仕組みを学ぼう~」を実施。約130組の小学生とそ の保護者は好きな羽を選び、羽の角度を調整しな 含めた県内私立中学校10校が一堂に会した。学校 がら自分だけのヘリコプターを熱心に作成してい た。また本校の生徒10名がサポート役を務め、体 験教室の司会や制作補助をするなど大活躍の-

個別相談ブースや英語体験コーナー等も設けら れ、全体では千人を超える参加者が集まるなど盛 況を博した。



個別相談ブースにて入試や学校生活について熱心に尋ねる保護者の方々

(サポートをした生徒の感想

授業の発表とは違う難しさを感じた

3年A組 小 林 拓 叶

私は理科体験教室の司会と小学生に教える役を担 当しました。今回、司会は3年生が交替で行いまし たが、自分は最後の教室の司会者だったのでとても 緊張しました。話をするときは全体の様子を見なが らうまく伝えなければいけなかったので難しかった です。そして、時間も気にしながらだったので、い



在校生が小学生をサポート(体験教室)

つも学校でしている発表とは違うことがわかりました。今後、この私学フェアで学ん だことを生かせるようにしたいです。

イペットカレッダ

9月

23 神道博物館 企画展①

|読み継がれる日本書紀

▶ 9月23日(月)~11月3日(日) □佐川記念神道博物館 第2展示室

△無料 11一般 ②不要 ☎佐川記念神道博物館 0596-22-6471

10月

18 皇學館大学・三重県生涯学習センター連携協定事業 NIPPONの原点を学ぶ 三重の魅力発信セミナー

聖地巡礼ブームと熊野

講師 板井正斉(文学部教授)

【319:00~ 【1]三重テラス 【3無料 【3]一般 ❷必要

☎三重県生涯学習センター 059-233-1151

19 神道博物館 教養講座 第2回 |日本書紀を伝えた人々

―千三百年の読書史― 講師 荊木美行(研究開発推進センター教授)

▶ 14:00~15:30 2 号館231教室 △無料 11一般 ②必要

☎佐川記念神道博物館 0596-22-6471

26 神道博物館 教養講座 第3回 澤瀉久孝の万葉集研究

> 講師 大島信生(文学部教授) ▶ 14:00~15:30 2 号館231教室 □無料 11一般 ②必要

☎佐川記念神道博物館 0596-22-6471

11月

|神道博物館 企画展② 11

|澤瀉久孝文庫の名品展 -写本と版本の万葉学-

№11月11日(月)~12月21日(土) □佐川記念神道博物館 第2展示室

△無料 11一般 ②不要

☎佐川記念神道博物館 0596-22-6471

23 史料編纂所 古文書講座 ②中世 |伊勢御師の中世文書② −伊勢松木文書を読む−

講師 小林 郁(研究開発推進センター助教)

◯13:00~14:30 ☑ 佐川記念神道博物館 講義室

△無料 11一般 ②必要

☎研究開発推進センター 0596-22-6468

12月

神道博物館 教養講座 第4回

|澤瀉久孝文庫の古典籍―近代写 本にみる澤瀉久孝の国文学研究-

講師 橋本雅之(文学部教授)

▶ 14:00~15:30 2 号館231教室

△無料 11一般 ②必要

☎佐川記念神道博物館 0596-22-6471

令和6年度生涯学習事業

皇學館大学 月例文化講座

年間テーマ

伊勢と御遷宮

担当●神道学科

場所●皇學館大学 431教室 定員●各回120名【先着順】 時間●各日とも午後2時より 聴講料無料・要申込

受講方法は大学にて聴講する「対面形式」とご自宅 にて後日視聴する「オンデマンド配信」があります。

第5回 10月12日母 中 山 郁 教授

聖地への案内者 ―御師と先達―

第6回 11月16日 € 髙野裕基助教

近代の神宮

第7回 12月14日 € 河 野 訓学長

第63回式年遷宮に向けて

申込方法

右記の二次元コードより事前申込みを ■ お願いいたします。以下のURLからも お申込みいただけます。

皇學館大学〉大学概要〉生涯学習·公開講座 →月例文化講座申し込みはこちら

https://www.kogakkan-u.ac.jp/about/lecture_bunka.php

お問い合わせ先

皇學館大学 地域連携推進室 TEL 0596-22-8635

インフォメーション

令和7年度生

出願期間

皇學館中学校(6年制)募集要項

募集人数 S日程・A日程・B日程 合わせて35名

特別専願 S日程

PBLプレゼン型

館友推薦型

令和6年12月9日(月)~27日(金)

15:00まで

試験日時 令和7年1月5日(日)8:50~

● 基礎学力試験 (国語、算数)

●課題解決調べ学 習、プレゼンテー ション (1人3分以内)

●基礎学力試験 (国語、算数)

作文(400字程度)

専 願 型

A日程 一般型

令和6年12月9日(月)~

出願期間 令和7年1月8日(水) 15:00まで

試験日時 令和7年1月11日(土) 8:50~

国語、算数 社会、理科、英語

※国・算は必須。社・理・ 英から2科選択し、得

点の高い1科を採用

国語、算数

※英語外部試験の有資 格者に加点

B日程

試

(NEW)

令和7年1月14日火~29日(水) 15:00まで

試験日時 令和7年2月1日(土) 8:50~

● 意見文* ● 自己PRシートに関する面接

*意見文とは、資料を読み取ったり文章を読んだり して自分の考えを決められた字数でまとめること です。

オープンスクールのご案内

要申込(ホームページにて約1カ月前から受け付けます)

第3回オープンスクール2024

~皇學館で学ぼう~

日時●令和6年11月3日(日・祝)9:30~

対象 小学校 3~6年生とその保護者

内容●学校説明、入試説明、個別相談、入学試験 対策授業(6年生対象)、体験授業(3~5年 生対象)など

皇中祭見学会 & 学校説明会

日時 令和 6 年11月17日(日) 9:30~

対象
小学生とその保護者

内容●皇中祭(文化祭)見学スタンプラリー、学校説明、 個別相談など

問合せ先

皇學館中学校 TEL0596-23-1398代

令和7年度生

皇學館高等学校募集要項

募集定員 315名(予定)



募集コース 進学コース・特別進学コース・神道特別推薦

令和6年12月2日(月)~

願書受付 令和7年1月6日(月) 15:00まで ※インターネット(WEB)出願

令和7年1月24日(金)

教科●国語・数学・英語*・理科・社会

*英語はリスニングテストを含む。

方式●マークシート方式

会場●皇學館高等学校(本会場)、

大原簿記情報医療専門学校(津会場)

令和7年度生入学試験より 「神道特別推薦」が始まります

入学試験

● 高校卒業後は皇學館大学に進学し、将 来は神職として神社関係に奉職を希望す る生徒

● 令和 7 年 3 月卒業見込みの生徒である

推薦基準

(専願制)

●本校の教育方針のもとに勉学する強い 意志を有し、学業・性行ともに優秀な生徒 であること

●出身中学校長が推薦する生徒であること

【イブニング相談会 I

限定 20組

日時●令和6年11月30日仕)18:00~19:00

【イブニング相談会Ⅱ

日時●令和7年2月15日仕) 17:30~19:00

(オープンスクールのご案内

下記日程以外の見学も可能です。詳しくはお問合せください。

第2回オープンスクール

「入試問題を知ろう!」

日時●令和6年10月12日(土) 9:30~13:00

内容●学校説明、入試説明、吹奏楽部によるミニコ ンサート、入試過去問題解説(英語・数学)、入 学相談会など

第3回オープンスクール

「クラブ活動を知ろう!」

日時●令和6年11月10日(日) 9:30~13:00

内容●学校説明、入試説明、吹奏楽部によるミニコ ンサート、生徒によるクラブ紹介、クラブ見

問合せ先

皇學館高等学校 TEL 0596-22-0205代

学、入学相談会など



有志による模擬店・展示・ ステージ発表・こども広場・ お茶会・アーティストライブ など、多彩な企画をお届け します!



倉陵祭に関する情報を随時更新 Instagram、X(旧Twitter)、HP

問合せ●学生支援部 学生担当 TEL0596-22-6317



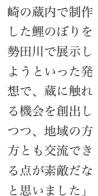
高い志とチャレンジ精神でもって学内のみならず、さまざまな フィールドで活躍している皇學館生たち。本コーナーでは

全田愛奈^(盟田3)が実行委員長に

第29回 全国まちづくりカレッジ2024 in 伊勢

9月4日、5日に「第29回全国まちづく りカレッジ2024 in 伊勢」が本学を会場 に行われ、9大学、30団体、261名が参加 した。全国まちづくりカレッジ(通称・ま ちカレ) はまちづくりに取り組む学生や 市民が互いの活動を報告し合い、フィー ルドワークや交流を通して共に地域の課 題や活性化について学ぼうというもので ある。今回の開催にあたっては地域社会 研究会に所属する生田愛奈さん(現日3) が実行委員長を務めた。

少子高齢化やコロナ禍によって地元の 祭りや行事が中止・廃止に追い込まれる 状況に心を痛め、まちづくりに関心を持 つようになった生田さん。フィールドワ ークでは勢田川に鯉のぼりを渡すアイデ アが出たそうで、「地域の子どもたちが河





「地域の未来は私たちにかか っている」と話す生田さん

と感心したように話した。また、他の団 体を見習いSNSでの情報発信にも力を入 れていきたいと語った。

実行委員長という大役を担う中で人に 頼ることの大切さに気付けたという生田 さん。一方で、自分は何ができるかを考 えるようになったと話す。「わずかなこと

> でも地域のためにできること は必ずある。サポートしてく れる方がたくさんいるので、 自分が得意なこと、やってみ たいことからぜひ行動に移し てほしいです。大学生という "特権"を持っている間に失敗 も糧になると思って、いろい ろなことにチャレンジしてほ しいですね」。



全国のまちづくりに取り組む学生たちが集結。フィールドワークや話し 合いから多くのアイデアが生まれた

受貨部が個人9名、団体で全国大会出場 駅侵競売部は

2年ぶりの全日本大学駅伝で東海2枠を狙う

東海学生柔道体重別選手権大会におい て好成績を収めた大学柔道部9名が日本 武道館で10月5日出、6日旧に開催され る全日本学生柔道体重別選手権大会に臨 む。この個人入賞者数の結果を受け、10 月19日(土)、20日(日)にベイコム総合体育館 で行われる全日本学生柔道体重別団体優



選手のメッセージはこちらから▶

東海学生柔道体重別選手権大会 (8/25 愛知県武道館)

(-)			
66 kg級	優勝	竹原柊馬(教育4)	
оо кулх	第3位	若 谷 快 (教育 2)	
73kg級	優勝	柏谷歩槻(現日4)	
/3 Kgr/X	第3位	鬼塚勇芯(教育2)	
81kg級	準優勝	若 谷 怜(教育3)	
90 kg級	準優勝	井上寛仁(教育1)	
100 kg級	優勝	南 大 志 (現日3)	
100 kg超級	準優勝	山 本 歩 夢 (現日2)	
TOU KG EE TO	第3位	小川司瑛 (現日1)	

勝大会への出場権も昨年に続いて獲得し た。主将の柏谷さんは「全国大会ではよ り厳しい試合になると思うが、優勝とい う目標に近づくよう頑張りたい」と話し、 佐藤武尊部長は「これまで私たちは他の 大学には真似できない準備を進めてまい りました。日本柔道界の定説を覆せるの は皇學館大学です」と気合十分だ。

駅伝競走部は 2年ぶり、寺田 夏生監督のもと では初となる全 日本大学駅伝へ の出場を決めた。 11月3日(日)の本 戦に向け、長野



県野尻湖や岐阜県御嶽で強化合宿を行っ た部員たち。主将の毛利昂太さん (国史 4)は「新たな歴史を刻むべく、チームー 丸となり『紫上最皇』をめざす」と語り、 寺田監督は「18位以内に入り東海地区出 場枠を増やしたい。目標達成も大切だが、 選手には悔いのない走りをしてもらいた い」と話した。どんなドラマを見せてく れるのか、注目だ。

重翔 さんが男子110mHで6位入賞 北部九州総体2024(令和6年度全国高等学校総合体育大会)

8月1日に行われた北部九州総体 2024 男子 110mH 決勝で皇學館高 等学校の橋爪蓮翔さん(3年)が14秒18をマークし、6位入賞を果たし

た。"後半の失速と1台目までの入り"を自身の 課題に掲げ、長距離を走ってスタミナを 付けたり1台目までのアプローチを集 中特訓するなど練習を重ねてきた橋爪 さん。今大会を振り返り、「全国の舞台 で入賞できたのは素直にうれしいが、 自己ベストを出せず目標順位に 届かなかったのは悔しい」と本

音を漏らす。それでも、高校記録保持者やU20日本選手権優勝者など トップレベルの選手たちと相まみえたことで「1台目の入りが遅れる と一気に皆に飲み込まれてしまう。そこに負けない勝負強さが大事」 と技術面のみならず、レース運びやメンタルの保ち方についてもさま ざまな気付きがあったようだ。

次なる目標は「全国レベルの大会を制覇すること」。さらなる飛躍に 期待したい。

第11万愛さんが弓道で 6 位入賞

|北部九州総体2024(令和6年度全国高等学校総合体育大会)

深田乃愛さん(3年)が8月3日に実施 された北部九州総体2024弓道競技女子個 人で6位入賞と健闘した。「このような成 績を収めることができてすごくうれしい。 同時に、優勝できずとても悔しい。実力 不足を実感した」と話す。

今回のインターハイを通して「何事も 楽しんで取り組むことが大切で最強だと 学んだ」と深田さん。「才能や環境に関係



なく、どんな崖っぷちでもあきらめず最後まで頑張り続けることが重 要だと感じた」と意識に変化があったそうだ。「弓道はほかのスポーツ と違って敵がいない。唯一いるとすれば自分自身。誰でも努力し続け れば、才能の有無に関係なく勝てる競技」と語り、今後について「自 分の可能性を信じ、挑戦し続けて、弓道の魅力を教えてくれた恩師の 成績を超え、自分自身に勝つこと」と目標を語った。

同大会では濱口夏穂さん(3年)も決勝に進出している。個人、団体 共に、これからの活躍が楽しみだ。

今和6年度 第75回	全国高等学校総合体育大会	
	宮杯 第77回 全国高等学校陸上競技対校選手権大会(7/27	7∼8/1)
男子110mH	橋爪 蓮翔 (3年)	6 位入賞
男子 4 × 100mR	三浦 響(2年) 岡 秀磨(3年) 吉村 一歩(3年) 文珠 榮太(3年)	出場
男子 4 ×400mR	文珠 榮太(3年) 柳田 晴哉(3年) 田中 太智(3年) 岡 秀磨(3年)	準決勝進出
男子棒高跳	橋爪 蓮翔 (3年)	出場
バドミントン大会(7/	30~8/3)	
女子学校対抗	吉居 鼓(3年) 前田 愛心(3年) 森本 麻愛(3年) 世古口来海(2年) 稲吉 礼有(2年) 奥村 空愛(2年) 酒井 新菜(2年)	出場
男子学校対抗	大	出場
男子個人対抗ダブルス	松本 准(2年) 清水 貴耀(2年)	出場
女子個人対抗ダブルス	吉居 鼓(3年) 世古口来海(2年)	3回戦進出
女子個人対抗ダブルス	前田 愛心 (3年) 森本 麻愛 (3年)	2回戦進出
男子個人対抗シングルス	松本 准(2年)	出場
女子個人シングルス	世古口来海(2年)	2回戦進出
女丁個人グングル人	稲吉 礼有 (2年)	2回戦進出
弓道競技 第69回	全国高等学校弓道大会(8/3)	
女子個人	深田 乃愛 (3年)	6位入賞
メ 丁 凹 八	濱口 夏穂 (3年)	決勝進出
第48回 全国高等学	校総合文化祭岐阜大会(8/1~3)	
写真部	大田 莉穂 (3年) 田尻 奏 (3年)	出場